

## 平成30年度 道徳授業地区公開講座

### ～5・6年生向け授業と地域・保護者向け講話～

今年度は、多摩動物公園の副園長兼教育普及課長である 坂本 和弘 様に、講師をお願いしました。坂本様には、海をきれいにする活動を行っているグループの活動でお会いしました。もともと海洋生物の研究をしていらしたことから、サンゴ礁や深海の魚や南極の生き物に造詣が深く、環境活動にも取り組んでいらっしゃいます。上野動物園や葛西臨海水族園に勤務されていたこともあります。

当日、9月15日(土)には、「動物園で動物を飼うこと」というテーマでお話をしてくださいました。「絶滅しそうな生き物の繁殖を助けている」ことや「生き物を飼うことで、生き物にとっての良い環境づくりをする」ことや「動物が子供を育てる力を付けて、命を繋ぐことができるようにしている」ことなどを教えていただきました。私たちが次の時代に「生き物や豊かな自然を残す」には何をしたらいいのかを考えさせられました。坂本様には、「生き物の好きな子供を育ててください。子供が生き物に出会い興味をもつきっかけづくりをしてください。」と言われました。学校だけでなく子供の身近な大人たちみんなで考え実践していくことができるといいと思います。



子供たちの感想の中には、オランウータンのジブシーのことについて書かれた文章が多かったです。

- ・子供を産んだ後、子供が大きくなるまで次の子供を産まないという話が印象に残りました。
- ・ジブシーは、飼育員さんの話をすぐに察するのがすごいと思いました。
- ・子供の育て方は誰でも知っていると思っていたけれど、違うんだな、学んだなと思いました。

地域・保護者の方々からも御質問や御感想をいただきました。ありがとうございました。最後にPTA会長の石原さんにまとめていただきました。

